



さんびょう 三錨

ほんきに げんきに こんきよく
よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう
学校だより NO. 29
れいわ ねん がつ か
令和 4年 12月 8日

こうしゃ あいだ き は ち はじ ほんかくてき ふゆ むか
校舎の間のイチヨウの木の葉っぱも散り始め、本格的な冬を迎えようとしています。そのような中、子
どもたちは、やす じかん げんき うんどうじょう で
もたちは、休み時間になると元気に運動場に出かけ、おにごっこやサッカー、いちりんしゃ たけうま たの
姿も見られます。しかし、しんがた かんせんしゅう
新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの罹患者も増加している現状もあ
ります。ほんこう がっきゅうへいき で ひ つづ てあら しゅししよどく ひつようじ ちやくよう かんせん
ります。本校でも、学級閉鎖も出ています。引き続き、手洗いや手指消毒、必要時のマスク着用など、感染
たいさく おこな
対策を行っていきます。ご家庭での協力もよろしくお願ひします。



●中学生 クリーン作戦…お世話になりました。

がつついたち もく とみすはらちゅうがっこう ねんせい ちいき さくせん
12月1日(木)、富洲原中学校3年生が、地域のクリーン作戦ということで、

ほんこう ほうしかつどう き こうしゃ まえ ち は ひろ かなん くき
本校へも奉仕活動に来てくれました。校舎の前に散っているイチヨウやスズカケの葉を拾ったり、花壇の草
ぬ しょうがっこう こ かんきよう
抜きをしたりと、小学校の子どもたちの環境をとともきれいにしてくれました。子どもたちは授業中でした
が、ちゅうがくせい はたら すがた み こ き ちゅうがくせい
が、中学生の働いている姿を見つけた子が「うわあ、すごくきれいにしてもらってる。」と気づき、中学生
に「ありがとうございます。」と声をかけていました。中学生のみなさん、ありがとうございます。

●いのちの学習(4年生)

がつふつか まつおか のりこ むか がくしゅう せいきょういく
12月2日(金)、「MC サポート みくくみえ」の松岡典子さんをお迎えし、いのちの学習(性教育)を4
ねんせい おこな まつおか ぞんじ かた どう と あ
年生が行いました。松岡さんは、ご存知の方もみえるかもしれませんが、テレビ等でも取り上げられてい
る助産師さんです。みえけん ぎやくたいもんだい でいーぶい のぞ にんしんとう そうだんかつどう おこな
る助産師さんです。三重県の虐待問題や、D V、望まない妊娠等の相談活動も行っています。

はなし さいしよ きず いた かん けんこう あんぜん い
話の最初に、「こころもからだも傷つけられると痛いと感じます。みんなで健康に安全に生きていくため
の学習です。」と話していただきました。



プライベートゾーンが3つあります。どこかな？

「プライベートゾーン」は、じぶんいがい さわ きず
「プライベートゾーン」は、自分以外が、触ったり、傷つけようとしたり、キスしたりしたときに、「いやだ!!」と
いえる場所です。自分以外の人が見ても、見られても嫌な場所です。これは、せかいきょうつう かって
言える場所です。自分以外の人が見ても、見られても嫌な場所です。これは、世界共通です。勝手に
さわ かって み ぼしよ
触ったり、勝手に見たりしてはダメな場所です。

プライベートゾーンは… 「口」「胸(むね)」「性器(せいき)」です。

とても大切な場所です。清潔せいけつにしておかなければなりません。この場所ばしょについて、こころきずを傷つけるような言葉ことばや話はなしをしてはいけません。卵巣らんそうや精巣せいそうは、とくに大切な場所です。

いのちは、どうやって始まるのかな。



子宮しきゅうのなかで精子せいしと卵子らんしが合体がったいして生命いのちが誕生たんじょうします。赤ちゃんあかは、お母さんあかのおなかのなかでへその緒おを通して酸素さんそや栄養えいようをもらって大きくなります。子宮しきゅうの中なかでの様子ようすの写しゃ真しんを見みせてもらいました。



思春期ししゅんきって知しってる？からだもこころも成長せいちようするよ。イライラもあるよね。

思春期ししゅんきはおとなになる準備じゆんびが始はじまって、おとなになるまでです。8歳さいから18歳さいごろまでが思春期ししゅんきです。脳のうから「おとなになる準備じゆんびを始めはじましょう」という司令しれいが卵巣らんそうや精巣せいそうに出でます。そのため、月経げつけいや精通せいつうが始はじまったり、胸むねがおおおおきくなったり、毛けが生はえたりします。からだだけじゃなくて、こころも変化へんかします。好きな人すができる子こもいます。おとなの準備じゆんびのために脳のうがパニックして混乱こんらんします。「イライラ」「落ち込み」「むかつく」などの心こころの変化へんかも起おきます。そのときどうするか子どもたちから意見いけんが出でました。「大きな声おおで叫こえぶ」「好きなアニメをみる」「散歩さんぽする」などです。松岡まつおかさんから「イライラするからと言って、人に暴力ひと ぼうりよくで向むかったり、ものにあたってりしないよ。」ということも教おしえていただきました。

好きな人ができても、あなたのからだはあなたの「もの」です。



好きな人ができると手てをつなぎたくなる気持ちきもちがでて来る人ひとがいます。そういうときは「手てをつないでもいい？」と相手あいてに聞きいてからにします。「手てをつながせろ」「キスさせろ」というのは身勝手みがってなふるまいです。「あいつは俺おれの『もの』」という考かんがえ方も間違まちがえです。



加くわえて、インターネット上じょうでは、性せいに関する誤あやまった情報じょうほうがたくさん出でています。「困こまったときには、信しん頼らいできる人ひとに相そう談だんしましょう。」とも教おしえていただきました。最後さいごに、『赤ちゃんあかをだっこしてみよう』『妊婦にんぶたいけん体験たいけんをしてみよう』を行おこないました。「目めを見て話はなしてかけてあげてね。」と言いわれ、上じょう手ずに目めを見てだっこすることができました。妊婦にんぶたいけん体験たいけんも8キロの重おもさを身みにつけ、「お母さんあかって妊娠にんしんちゆう中ちゆう、大変たいへんなんだなあ。」と感かん想そうを話はなしていました。



いのちの学がく習しゅうは、どの学がく年ねんでも大たい切せつなことです。ぜひ、ご家庭かていでもお話はなしてください。